



介護医療院便り

2022年5月号
西尾病院介護医療院
本館5, 6階

ご挨拶

薫風の候、

ますます御健勝のこととお慶び

申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

爆発的であった、西尾市のコロナ感染も
落ち着いた状況にはなっています。

しかし、ゴールデンウィーク後 感染者の増加が
みられており予断を許さない状況です。

面会禁止の継続等

引き続きのご協力をお願いいたします。



【ご利用者様と作成した作品です】

4月16日 土曜日

利用者様と一緒に フラワーアレンジメントを行いました。

桜の香りのラテアを味わっていただき、春を感じて頂きました。



お願い

※先月の新聞でもお知らせいたしましたが、冬に使用していた ハーフケットから、大判バスタオルへの衣替えをお願いいたします。厚手のシャツや靴下も 季節にあった物への 衣替えをお願いいたします。収納スペースが限られています。ご配慮 お願いいたします。

※今月は サム企画(売店) の請求書をお出ししています。(毎月、1月・5月・9月)

サム企画お支払いは 南館受付にて 現金にてお願いしています。日曜・祭日はお支払い出来ません。

振込ご希望の方は施設ケアマネにお問い合わせください。

リモート面会時、サム企画現金支払時 と併せての 衣替えをお願いいたします。

お役立ち情報

令和3年度の介護保険の改定において【科学的介護の推進に関する取り組み】が実施されてから1年が経過いたしました。

すべての事業者に《科学的介護の推進に関する項目》が追加されております。

施設においては 科学的介護推進体制加算が新設され 利用者の日常生活動作 栄養状態 口腔機能 認知症の状況などの評価を行っています。

この評価については、『科学的介護推進に関する評価』として ご家族にお渡ししています

【介護の質の向上と評価に関する項目】として 自立支援促進加算 が新設されました。

ご利用者のご家族様には、3ヶ月に一度、医師を交えた多職種との話し合いを行った後 『自立支援促進に関する評価・支援計画書』としてお渡しをさせて頂いています。

入所者様に対し 必ず3ヶ月に一度の話し合いをおこなっています。

この目的は、利用者さまに対する尊厳保持・重度化防止推進・廃用や寝たきりの防止です。

話し合いの参加者は 医師・看護師・施設ケアマネ・薬剤師・管理栄養士・医療相談員・介護福祉士・リハビリスタッフとなっております。

医師が参加しておりますので、医学的評価を行っております。

また、利用者様の 褥瘡(寝だこ)が発症するリスクがあるとされた入所者・利用者様に対して 褥瘡の発症と関連のあるリスクについて 3ヶ月に一度評価を行っています。

また、褥瘡対策に関する 診療計画に実施上の問題があれば 直ちに実施しております。

この評価については、『褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書』として ご家族にお渡しし、また 『褥瘡対策に関するケア計画書』として ご家族の了承を得るために署名を頂いております。

利用者の排泄の対応について、医師や医師と連携した看護師が 利用者の排泄支援の質の向上を図る為、多職種の共同により支援計画書を作成し、定期的に見直しを行っています。

この評価については、『排せつの状態に関するスクリーニング・支援計画書』として ご家族にお渡ししています

上記の取り組みについては、科学的介護情報システム（一体的運用統一名称…LIFE ライフ）として、データ提出を行っています。

これは、フィードバックを受けて ケアの質を向上していくものとされています。

面会禁止の状態の中で ご家族に直接ご説明をさせて頂く機会は減っておりますが、今後も 介護医療院として ご利用者様の生活を向上させるための取り組みを行っていきます。

お渡しする書類が増え、また 署名を頂くなどご協力を頂きますが よろしくお願い致します。

※ スクリーニング …スクリーニングとは、【審査】【選考】【ふるい分け】といった意味で用いられるものです。医学においては、ターゲットとなる 集団 に対して実施する共通検査によって 発症が予測される対象者をその集団から選別するという意味があります。